

別記様式第 2 号

令和 3 年 1 2 月 1 5 日

調 査 報 告 書	(会派の場合) 会派の名称
	代表者氏名 ㊟
	(会派以外の場合) 議 員 氏 名 笠原 俊一 ㊟
参加議員	伊東 圭介 議員 荒井 直彦 議員
	土佐 洋子 議員 議員
	議員 議員
	議員 議員
視 察 先	(1) 大分県 宇佐市
	(2) 福岡県 豊前市
	(3) 大分県 杵築市
視察目的 (項目)	(1) ①コロナ感染拡大防止対策 ②地域コミュニティ組織と行政の協働について
	(2) ①木質バイオマスエネルギーの取り組みについて
	(3) ①住吉浜リゾートパーク 社会福祉法人会 博愛会の運営について
【調査内容・概要】	
<p>今回の視察目的地の内、豊前市と森の学校に関しては、今年の 1 月の予定していたが、新型コロナウイルスの影響で 4 月に延期した。しかしながら、感染拡大の関係で 4 月にも実施する事ができなかった。秋に緊急事態宣言が解除され、全国的にも感染状況が落ち着きを見せている中の視察で、先方との慎重なお話の上、感染対策をしっかりと行いながら、実施する事が出来た。</p>	
<p>大分県宇佐市</p> <p>11 月 16 日に宇佐市役所を訪問し、「コロナ感染拡大防止対策について」・「地域コミュニティ組織と行政の協働について」視察研修してまいりました。</p> <p>宇佐市の概要は、大分県北部に位置し、北に周防灘が開け、南は立石山・人見岳など標高 1000m 弱の山岳を境に玖珠町・由布市、西は中津市、東は豊後高田市・杵築市・日出町・別府市にそれぞれ接しており、県都大分市と北九州のほぼ中間に位置しています。</p> <p>交通網は、海岸沿いに JR 日豊本線、平野地域に国道 10 号線、中央部に宇佐別府道路が東西に走っているほか、国道 387 号線が北から南の玖珠町まで延び、国道 500 号線が内陸盆地地域を横断して走り、中津市及び別府市に通じています。また、東九州自動車道が平成 28 年春に完成し北九州市から宇佐市まで約 50 分で行けるようになっ</p>	

たそうです。

平成 17 年 3 月に安心院町・院内町と合併し、現在の宇佐市になっています。人口は、54000 人、面積は、439 ㎏です。全国に 4 万社余りある八幡社の総本宮である国宝、宇佐神宮があることでも有名です。尚、平成 30 年 1 月から工事が始まり令和 2 年 1 月から既に共用開始していた新庁舎ですが、令和 3 年 1 1 月に外構工事も竣工し、1 1 月 2 1 日に新庁舎完成記念式典を開催したそうです。

1. コロナ感染拡大防止対策について

① 新型コロナウイルス感染症対策

安心安全宣言事業所

この事業は、感染防止対策の推進と市民が安心して店舗等を利用できることを目的に行っていました。市内の感染防止対策に取り組む事業所に対して「安心・安全宣言ステッカー」の配布と感染症予防対策に要する費用の一部を助成するものです。

ステッカーを交付されるためには、感染対策チェックシート項目のすべてを満たすことが条件となっておりました。必要条件を満たせばステッカー・ミニポスターは随時配布されるとのことでした。登録店舗は、959 店でした。(11 月 16 日時点)

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業

新規感染者の早期発見、クラスターの防止、市民の不安解消が事業目的です。

・高齢者施設等に抗原検査キット配布

高齢者、障害者施設、保育園等 213 ヲ所 (1 施設 10 検査セット配布)

小中学校 34 校 (565 検査セット配布)

・うさ抗原センター設置

市内にうさ抗原センターを設置し、流行地域に出かけた、県外の人と接触したなど感染が心配な方に無料で抗原検査キットを使い検査を実施。宇佐市内に検査キットを製造販売するアドテック(株)が所在していることもあり、1 セット 1100 円で購入できたそうです。私たち視察メンバーもその場でこのキットを使い検査をしていただきました。15 分程度で結果が出て、全員、「陰性」でした。

(10 月末時点 利用者 17,014 人 感染者確認 27 人)

・事業所等へ抗原検査キット配布

新規感染者が確認された事業所に対して保健所がフォローしない接触者に抗原キットを配布する。

(1 事業所 上限 30 検査セット配布 100 人以上の事業所は、50 セット)

③ 感染防止普及啓発事業

「うさし」を使ったキャッチフレーズを作成し推進。

う・・・ウイルスを憎んで人を憎まず

さ・・・3密を回避

し・・・しっかり手洗い、マスク着用

2. 地域コミュニティ組織と行政の協働について

宇佐市は、平成17年3月の合併により、広い行政域を持つこととなったものの、過疎化・高齢化が進行し、集落の小規模化と高齢化が進んでいるようです。

これまで地域の生活を支え合ってきた集落においては、冠婚葬祭などの地域住民同士が支え合う生活扶助、あるいは草刈りなどの共同作業、担い手不足による耕地面積の減少、伝統文化の継承など集落機能の低下が見られ、今後、特に中山間地域の周辺部においては、危機的な状況が懸念されているようです。

そこで、ますます多様化する地域課題や住民ニーズに迅速・的確に対応するために、住民と行政が協働し、地域の課題は、地域で解決していこうとする機運が近年、全国的に高まってきていることもあり、「宇佐市地域コミュニティビジョン」を平成21年8月に策定して住民の結びつきが強い小学校区を単位として「新たな地域コミュニティ組織」を形成し、取り組みを進めています。

現在、19地区で設立されており、目指す組織の概要は、以下の通りです。

- ① 全戸・全住民が参加
- ② 各区長をはじめ、地域内の各種団体が参加
- ③ 部会型
- ④ 地域・住民と行政との協働
- ⑤ 地域内の課題・要望等を集約し、市と対等な立場で運営を行う

・市の支援について

(1) 人的支援

各組織に「地域おこし協力隊」を配置

1名につき2～3地区を担当（現在7名）

(2) 財政支援

地域コミュニティ組織運営交付金（R3年度予算）

- ① 自立運営事業（事務局運営費）32,620千円
- ② まちづくり計画実践活動事業（計画に基づく活動経費）10,650千円
- ③ ふるさと応援寄附金活用事業（上記2事業の対象事業）12,088千円
- ④ その他 ・地域環境整備事業 3,000千円 ・空き家活用型事業 7,500千円

(3) 拠点施設支援

市営施設の使用料は、協定に基づき免除。市営施設以外を使用する場合は、賃料分として年間12万円を上限に交付額を増額

(4) その他の支援

- ・連絡会議、研修会の開催・協力隊活動報告会開催
- ・市営施設(温泉等)指定管理業務委託
- ・市道、林道等の草刈り業務委託

- ・大分県小規模集落支援事業補助金
- ・コミュニティ助成事業（宝くじ）
- ・6次製品の開発支援等の自主財源を確保する取り組み

最後に今後の課題や展望をお聞きしました。

- ・事務局員の高齢化、後継者育成
- ・活動内容のマンネリ化、参加者固定化
- ・自主財源の確保
- ・地域ごとの意識格差
- ・自立に向けた支援（稼げる体制作り）
- ・中心市街地の組織化

とのことでした。

葉山町も今後、人口が減少し、高齢化が進み、財源不足が生じる可能性があることから参考になる取組みが多くありました。 記 伊東圭介



福岡県豊前市

福岡県の東南端に位置し、南に修験道の遺跡で求菩提、天然記念「ツクシシヤクナゲ」の群生する犬ヶ丘をひかえ、ここに源を発する岩岳川を中心に豊前平野が扇状に開け、北は波静かな周防灘に面しています。明治22年4月市町村施行により築城郡角田村、上毛郡内に八屋町ほか8村が設置されました。そして明治29年には、築城、上毛両郡が合併し築上郡となり、昭和30年4月には、八屋町、角田村、山田村、三毛門村、黒土村、千束村、横武村、合河村、岩屋村の9ヶ町村が合併して今日の豊前市発足当時の市の名称は、宇島市でしたが、同年4月14日には、豊前市と名称を変更し今日にいたっています。（総人口 25,553人・令和3年10月現在）

11月16日 15:00-17:00

市長 表敬訪問・木質バイオマスエネルギーについて

面談者：後藤元秀市長 令和3年4月に3期目の当選。元福岡県議会議員（6期）

議会：郡司掛 八千代 副議長・梅丸晃市議会議員

後藤市長からは、明日「森の学校」に伺うなら、そこで詳しく聴くのが良いとの事で葉山町の「ゴミの現状」について、いろいろとご質問を逆に受けてしまいました。

また、「亜臨海水処理施設」のお話では、今後の活用に関して、持論をお持ちで、神奈川県を取り組みを研究されて 期待されている様に思えた。翌日、判明したことは市長の元々の家業は酒の製造元(後藤酒造)であり、自宅には、ヤギを3匹、飼育されている事を伺った。

*副議長は、野菜ソムリエ・食育スペシャリスト・フードインストラクターの肩書が記載されている

(記 笠原 俊一)



森の学校

面談者：舟橋 慎一郎理事長

：ダレスサンドロジャパン株式会社 鵜池俊幸代表取締役

経営理念「【森の学校】はこころや、体に“病”を持った方たちが、もう一度自立した、その人らしい日常生活を自分の意思で歩いていくことを応援することを目的とする。」

住所：福岡県豊前市大字下河内658

総敷地面積 約7.5ha 現在は1.5haを整備している。

事業所：就労継続支援B型 2005年3月に登録 33名在籍

おもな製品 木質ペレット製造・販売 ← 製造機械等は ダレスサンドロ製を使用している。

近い将来には、現在、研究中であるブリケットの製造・販売を構築して、軌道に載せたい。との事でした。敷地内の山で、豊富にある針葉樹は、熱量がとても高く、特色も活かせる為。(鵜池代表)

森の学校で製造し、販売商品の中で1番人気と言われているのは、「カイツカ」

でそうです。当初、何でこの品物に需要があるのか、理事長が自らの調査したところによると、特に大阪と名古屋の東急ハンズやロフト（LOFT）の各店舗等などへ納品されていて、多くの生け花をする方々が購入されていることが判明している。

また、森の学校入口前に巨大な椅子のオブジェがありました。周りには、オリーブの苗木が植樹されて、その椅子は、地域の話題の一つになっていました。

また、敷地内には、市が管理・搬入している剪定木置き場も隣接されて、搬入している木材など再利用できそうな物は、敷地内に倉庫に保管されている。

*ペレット販売の1袋の重さは 7 Kg で梱包されている。理由は、購入されて運ぶ時に 女性でも運べる様に軽くした。との事でした。

（記 荒井 直彦）



大分県杵築市「キツキテラス」

このレストラン「キツキテラス」のオープン前にオーナーの方々が葉山にあるCAVANなどを視察に来てくれていました。2020年11月28日にオープンし、今日まで、約4万5千人、売上約1億2千万円で推移しているそうです。

この事業もA型の就労34名が勤務されています。

大分県産の食材を使った美味しいランチを頂きました。

事業者 社会福祉法人 博愛会 8ヶ所に施設を保有。(約600人を雇用)

記 土佐 洋子



大分県国東市 「くにみ海浜公園」

大分県随一のマリン施設として、2020年の夏にオープンした「くにみ海浜公園」。大分県北部の国東半島東部に位置する国東市は、瀬戸内海国立公園や国東半島県立自然公園、国指定名勝に指定されるなど、風光明媚な自然に囲まれたまちです。面積は318.1㎏、人口は26,584人。国東市の歴史を物語る文化財の件数はとても多く、伝統的な祭りや芸能が各地に伝承されている。国東半島は神仏習合発祥の地で六郷満山(ろくごうまんざん)と呼ばれる独特な山岳宗教文化が栄えており、平成30年に開山1300年という大きな節目を迎えた。また、2020年には大分空港がスペースポート(宇宙港)に選定されました。大分空港が立地する国東市にとって、今後産業振興などへの波及効果が期待されている。国東市は平成18年3月31日に国見町、国東町、武蔵町、安岐町が合併して誕生したが、旧安岐町の頃、町主催でのウィンドサーフィンの大会があり、招待選手として呼んでいただいていた。国東市内に大分空港があり、またフェリーターミナルも県内にいろいろとありとても交通の便が良い。

「くにみ海浜公園」は、国道213号線沿いの道の駅くにみ右手奥から広がる設備の充実した美しく、白砂のきれいな人工ビーチがあり、無料で自由に遊べるたくさんのエリアがある。園内を巡る石畳の遊歩道は、近隣の権現崎キャンプ場へと繋がり、一帯の緑豊かな自然公園をまるごと満喫できる。附属施設として、多目的広場・ビーチバレー場・サッカー場・遊具エリア・更衣室・シャワー室・多目的トイレ・80台収容可能な無料駐車場などがある。

ウィンドサーフィンの『iQ FOIL 2021年全日本選手権事前強化合宿』が行われていた。iQ FOILとはウィンドサーフィンのパリ五輪で導入される新しい艇種であり、現在役場庁舎内に展示されている英国チームのメダリスト・エマ選手から寄贈されたRS:X艇は東京五輪までの艇種である。この強化合宿は大分県から150万円と国東市から150万円の計300万円の予算で開催されていた。パリ五輪を目指すナショナルチ

ームが対象で、北京・ロンドン・リオ・東京の各五輪のオリンピックたちも参加していた。合宿のはじめに、選手とコーチが国東市長に表敬訪問を行い、また、地元の国見中学校の生徒との交流会があり、コーチからウィンドサーフィンがどのようなスポーツなのか、国東市出身の選手からウィンドサーフィンの道具について、オリンピックからウィンドサーフィンの魅力をお話されたそうです。

国東市ではすべての児童生徒たちに SUP やウィンドサーフィン・シーカヤックを体験してもらうために、それぞれ 40 セットを購入し「くにみ海浜公園」に学校ごとに 1 クラスずつバスで来て、レッスンを行っているそうです。そのためにそれぞれが 40 セット必要だとのこと。また、「くにみ海浜公園」では mont-bell と提携してショップとグランピングを展開することが決定しています。

葉山町は日本ヨット発祥の地として、町民すべてにセーリングを体験していただくべきと強く感じました。

記 土佐 洋子

